



「冬の夜に咲くサクラ」

特集：地域の価値はどこにあるか

上米公園イルミネーション

お知らせ

平成20年度三股町表彰式
功績をたたえて



HIRONOBU SAITO QUINTETTO

西藤大信
クインテット
featuring
TOKU

音を求め、世界を旅し、
深化と進化を重ねた西藤大信の真価音



開催日時

2月21日(土)

開場/午後6時30分 開演/午後7時

料金

一般 2,000円 (当日2,500円)

小~高校生 1,000円 (当日1,500円)

ペア 3,000円 (前売りのみ)

出演/西藤大信、TOKU、大槻“かるた”英宣
クリヤ・マコト、井上陽介

場所/三股町立文化会館

主催/三股町・三股町教育委員会

お問い合わせ・チケット販売
三股町立文化会館 Tel.0986-51-3462

※なお、内容に変更がある場合があります。あらかじめご了承ください。

Heartfelt Music

心音 vol.5

“サボール フラメンコ”

ん?どこかで聞いたことのあるメロディー-Vol.5
~サボール(風味)フラメンコ編~

開催日時

1月11日(日)

開場/午後3時30分 開演/午後4時

料金

一律 1,000円 (当日1,200円)

ペア 1,500円 (前売りのみ)

プログラム・曲目

・セビジャーナス ・アランフェス協奏曲
・リベルタンゴ ほか

Heartfelt Music

フラメンコ体験& ミニコンサート

誰でも気軽にフラメンコを楽しめます。
※難易度は8才~60才くらいの内容です

開催日時

1月12日(月)

開場/午後1時30分 開演/午後2時

参加費

一律 500円 (当日700円)

出演/アンサンブルM (愛川義夫、横山桂子、上之園謙治)

ゲスト/花原千枝美、河野忍、湯浅ルミ子、長倉千恵子、大迫美和、黒木真央、生越夏奈

場所/三股町立文化会館

主催/三股町・三股町教育委員会 問い合わせ・チケット販売/三股町立文化会館 Tel.0986-51-3462

Heartfelt Music

特集…地域の価値はどこにあるか

「若者たちが挑戦する 冬の夜に咲くサクラ」

〜上米公園イルミネーション〜

インターネットや携帯電話の普及をはじめとする技術革新は、わたしたちの生活を便利で快適なものにしてくれます。しかしながら、容易に物や情報が手に入るその裏では、人とのつながりが薄れてきたといわれています。

都市化、核家族化が深刻となり、「地域のつながりが薄れている」といわれて久しい昨今、各地区では地域のつながりを強めるために、地区運動会や敬老会など、さまざまな取り組みを行っています。その一方で「最近の若い人た

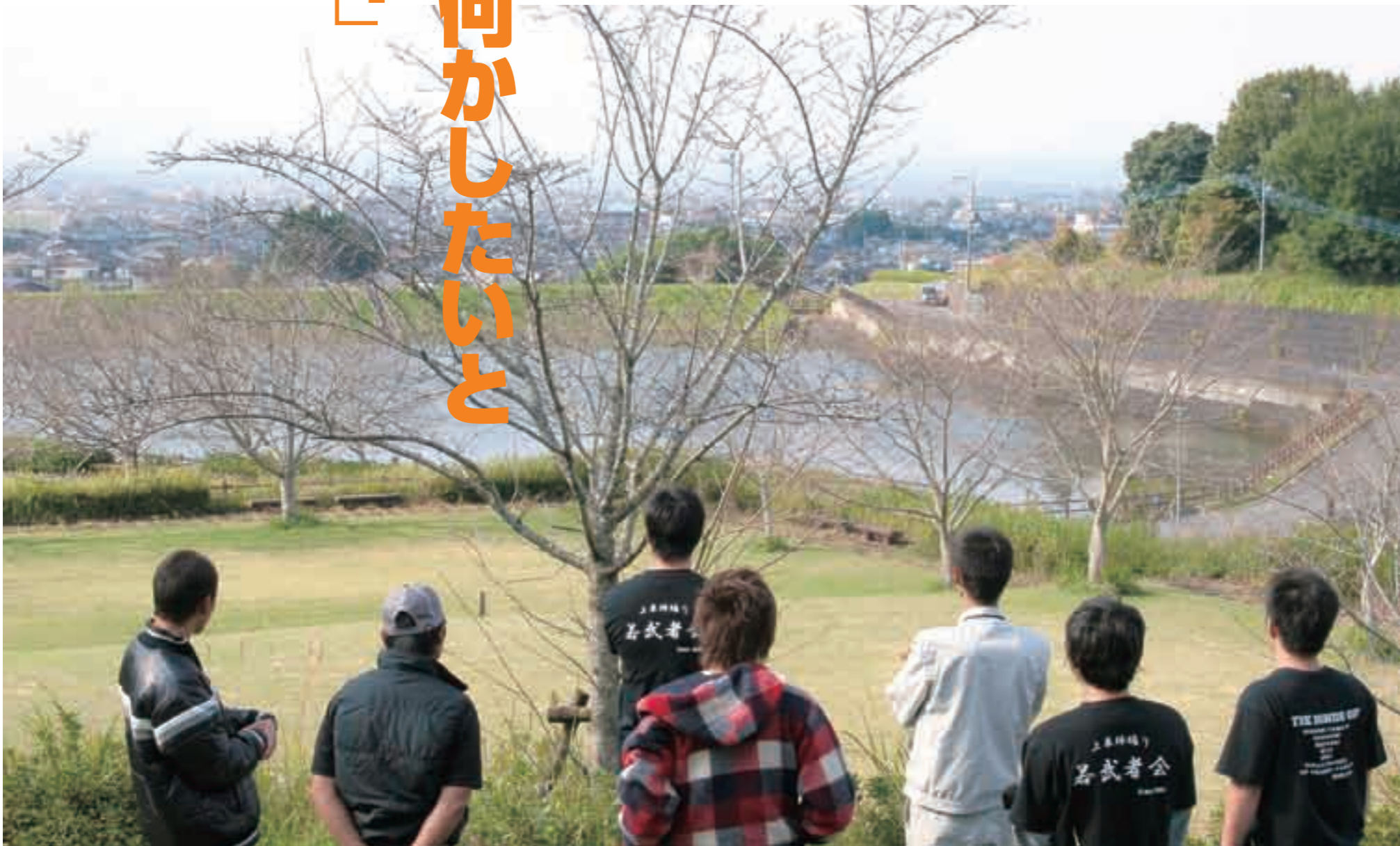
ちは地域とのつながりを持たなくなってきたからね」と若い世代の地域離れを危惧する声もよく耳にします。

そんな中、上米地区を中心とした20代から30代前半の若者で構成される上米棒踊り若武者会（原田昌代表・17人）は、上米公園に、イルミネーションで「冬にサクラを咲かせよう」と現在、地域を巻き込んで奮闘しています。

彼らが咲かせようとするサクラの木は、彼らの「地域への思い」をどのように咲かせてくれるのでしょうか。

「なあ、地域で何かしたいと思わないか？」

その一言から始まった、若者たちの挑戦。



上米棒踊り 若武者会 挑戦のり

上米地区の20代から30代の若者を中心として集まった上米棒踊り若武者会。きっかけは代表を務める原田昌さんが、同地区の棒踊り保存会の仲間内に掛けた「地域で何かしたいと思わないか」という一言でした。

「三股が盛り上がるならいいですね。」「今までこんなことがなかったの、やってみたくです。原田さんの呼び掛けに、皆それぞれに二つ返事で引き受けました。

彼らが今回取り組むのは『冬に咲くサクラ』。サクラで有名な上米公園に、イルミネーションを使って冬にもサクラを咲かせようというのが、メンバーの一人である原田拓馬さんはその理由をこう話します。

「上米にはこれだけの敷地と施設があります。当初、三股駅前や総合文化施設周辺を飾るのはどうかとの話もありましたが、やっぱり上米と名の付くところでやりたいと話合いました。」

「地域のつながりといっても、昔はどこまでつながっていたか分からないですが、自分たちはつながりを持っていてと思っています。妻も『あなたたちのそのまともりはすごい』って驚いているぐらいですから。」

「つながりにもいろいろあると思うんですよ。行事に出るつながりだったり、近所とのつながりだったり、やっぱりそれは年をとるごとに生まれてくるものではないかと思っています。でもそういうたきつけを作るのがこういう場ではないでしょうか。」

「地域は大事にしたいですね。自分たちが楽しんで、それが周りに伝わって、上米地域が盛り上がりばいいことなす。そこからつながりもできていくと思います。」

「上米地区はつながりが強いです。地域の密着度、関係はどこよりも深いと思います。」

若者の地域離れが進んでいるといわれる中で、意外にも彼らは地域へのつながりを肌で感じているようです。また、彼らにとって上米地区とは、心の中でなくならないふるさとであり、自分の居場所であると話します。これは、中高年世代もが共通して持つ郷土愛にほかなりません。

地域を思う礎を築いたのは 棒踊り保存会

「地域を盛り上げたい。」



彼らを育てた、郷土芸能、上米棒踊り

そして、上米地区外の友人たちも加わり、今年6月、上米棒踊り若武者会を発足。現在、今月の「開花」に向けて、試行錯誤を繰り返しています。

若者が思う「地域」とは何か

近年、若者の地域離れを危惧する声をよく耳にしますが、実際に若い人たちは地域のことをどう思っているのでしょうか。地域を盛り上げようとする彼らに、地域をどう思うか、そのつながりはあるかを尋ねてみました。

彼らのその思いは、彼らが属している上米棒踊り保存会で育てられたのだろうと彼らは話します。そして、どこにも負けない上米地区の誇りは、その棒踊り保存会だと皆が皆、自負しているようです。

「現在、棒踊り保存会には50人ほどの会員がいます。踊り子だけでも10〜20代で20人近くいるんですよ。これまどうまく世代交代が行われていますが、それを今後もつないでいきたいと思っています。自分たちの子ども、孫の代までずっと続くように。」

一般的に、若い世代が地域への執着心がないといわれる中で、彼らはこれほど棒踊り保存会を大切に思っているのです。

「練習が大変だと思ふときも確かにありますが、長い目で見たらやっぱり楽しいんですよ。また、年配の人たちの話を聞く機会って普段あまりないじゃないですか。彼らの話は『おれたちの若いころはこうだった』という話が多いですが、それを聞くのもまた本当に楽しいですね。」

こう話す彼らは棒踊りそのものの楽しさのほかにも、人とのつながりにも楽しさを見出しているようです。

しかし、保存会を大切に思えば思うほど、そのままとまりの良さが周囲の若い人を入りづらくしているのかもしれない



上米地区の20代から30代の若者を中心として集まった上米棒踊り若武者会

『冬に咲くサクラ』に期待する効果

彼らは、棒踊り保存会の若い世代がこのイルミネーションに取り組むことで、同年代の人たちが入りづらいと思っている壁をなくそうとしています。さらに、老若男女問わず地域の人が上米公園に集まることで、そこに会話を生み出し、地域のつながりをより強固なものにしようと考えています。

それは彼らがこの取り組みの価値を、イルミネーションで飾るサクラそのものではなく、それを見に来てくれた人たちとのコミュニケーションに見出しているからです。

若者の地域離れが叫ばれる中、彼らは、若い世代から見た『地域を盛り上げるためにはどうすればいいか』という具体的な目標をしっかりと持っていました。

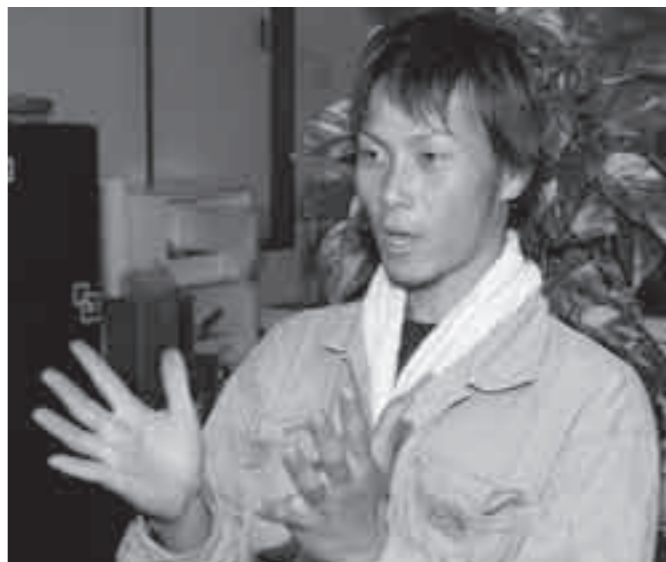
彼らの思い描く『冬に咲くサクラ』は、たくさんの方の笑顔があふれることで満開を迎えるのかもしれない。

地域を盛り上げるきっかけになれば

上米棒踊り若武者会
蔵元 裕介さん

この若武者会は上米棒踊り保存会の若い人たちが中心で、わたしもその一人です。保存会のメンバー同士では、普段プライベートではお互いになかなか会う機会はありませんが、「たび」何かをしよう」と声が掛ければみんなすぐに集まります。この若武者会もそうしてできあがったんですよ。

今回は、みんなから地域を盛り上げようという意気込みをすごく感じていますが、これも棒踊り保存会に入っていることが、人間形成や郷土愛の育成に役立っているからだろうと思います。わたし個人としても、踊ったあとの達成感やまとまり感はすごく心地いいし、おそらくメンバーのみんなもそう感じているのではないのでしょうか。保存会ではぐくんだ地域を大切に思う気持ちがある。だからこそこうしてみんなが集まり「上米のために」と思えるのだと思います。今回は初めての取り組みですので、「冬に咲くサクラ」がどういった形になるか、検討がつかず、期待するものができあがらないかもしれないと



いう不安もありますが、地域を盛り上げるきっかけになればいいと思っています。そして、若い世代でもこれだけのことができるんだという上米若武者会の気持ちを広く伝えたいですね。

彼らのような若い力は 今後、重要になってくるはず

このように若い人たちが集まって、地域を盛り上げようという取り組みは大変すばらしく、誇りに思います。棒踊り保存会は、こういった郷土愛なども過去から未来へと受け継ぎ、育てていくのでしょうか。

現在、上米地区の支部加入は約500戸のうち、347戸です。そして、上米の高齢者は90人ほどとなっています。少子高齢化が叫ばれる現在ですが、上米地区も高齢者ばかりになる時代もそう遠くないのではないかと思います。そういった中、地域のつながり、まとまりは今後より一層必要になってくるはずです。地域のつながりが薄れているといわれていますが、地域の原動力として、これからこのような若い人たちの力がとても重要になってくるのではないのでしょうか。



上米公民館長
福田 勲さん

地域としても彼らには大いに期待するところですよ。こういった若者の試みにはバツクアッパしていきたいと思います。ぜひ彼らには頑張ってもらいたいものです。

町も地域への力を応援します！

住民と行政が協働したまちづくりをどのように進めていけばいいか、その方法を探る契機として、町は特色ある地域づくりを行おうとする団体を支援します。

今年の上米棒踊り若武者会と切寄竹とうろう（左写真）の2団体に補助金を交付しました。通年、または短期間の事業でも構いませんので、どしどしご応募ください。

■補助対象団体 地域または集落で活動を継続して行う団体（町内全体が活動区域でも可）。新規団体、現存団体を問いません。ただし、ほかの事業補助を受けている事業は申請できません。

■補助金額 補助金額は、事業内容を審査会で審査し決定します。上限額は20万円で、原則1年間（事業年度の3月31日まで）。ただし、特に審査会で認められたものは最高3年間まで延長されます。その場合、次年度以降は補助額が減額されます。詳しい内容は、町のホームページ、または総務企画課までお問い合わせください。

■問い合わせ 総務企画課企画政策係
☎ 52-11111（内線2050）



8月13日～15日に飾られた切寄竹とうろう

上米公園から波紋を広げられたら

上米棒踊り若武者会
上石 雅樹さん

わたしは谷出身ですが、上米の若い人たちのまとまり、つながりの良さはすごく感じます。嫉妬するほどうらやましいくらいですよ。そして、考えるだけなら誰でもできると思うのですが、彼らはそこから動く。上米のために地域のためにと、これだけのことをするということは尊敬に値します。今回は声が掛かりましたので、わたしもぜひ参加させてもらおうと思いました。

何をやるにしても、始まりは小さなことからですよ。その小さな波紋が次第に大きな波紋になるような、そういう活動が三股町にはたくさんあります。この若武者会が取り組みとうすることも小さな始まりかもしれません。年齢の人たちに広がって、お互いのさまざまな地域に対する意見を分かち合うことで、つながりもより強まるのではないのでしょうか。幸せの連鎖って感じます。

今回の取り組みでは、「上米公園」と名前を聞



いたら、「あ、冬にもサクラが咲くんだよね」というように、知名度を上げられればと思っています。そして三股がいいな、住んでいてよかったな、と三股町に誇りを持ってもらえるような活動になるとうれいそうですね。

「冬に咲くサクラも、はじめは一本しかなかったんだよ」。

地域の歴史をつむぎはじめた彼らが見出した価値。
将来、こんなにも地域が咲き誇ることを
思い描いているのかもしれない。

「上米地区のつながりはどこにも負けない」。
彼ら上米棒踊り若武者会の誇りとその根底に
ある棒踊り保存会で育てた郷土愛。彼らの地域
への思いは、個々の経験から生まれているとい
うことがよく分かります。

しかし、「地域を盛り上げたい」と動き出した
のは彼らですが、その彼らを育てたのは、まさに
上米地区です。上米地区がつくり上げてきた地
域の歴史こそが、彼らの「つながり」への思いを
育んでいるといえるのではないのでしょうか。

郷土愛や地域のつながりというものは、一体
どこまでを指すのか、その価値観は人それぞれ
に違うかもしれません。しかし上米の若者たち
が、自身の経験から「地域を盛り上げたい」とい
う思いを芽生えさせたように、個々のこれまで
の地域での経験からその価値観はできあがるとい
っても過言ではないはず。

郷土愛と地域のつながり、それは似て非なる
ものかもしれませんが、その根本はどちらも地
域での経験にあるといえるのです。

とはいえ、これは上米地区に限ったことでは
ありません。郷土芸能があるなしかかわらず、
町内どこであつても、それぞれの地域の歴史こ
そが、地域のつながりへの思いをはぐくんでき
るのではないのでしょうか。

「地域の価値とは、どこにあるのか」。
それはまさに、わたしたち自身の経験の積み
重ねで、地域の歴史をつくることから始まる
のではないのでしょうか。

彼ら上米棒踊り若武者会の取り組みをかんが
みれば、「地域のつながりが薄れてきた」と愛え
る前に、まずは身近なあいさつなどの小さなこ
とから自らが経験を積み、地域の歴史をつくる
努力が必要なのかもしれません。

冬に咲くサクラ

「夢桜」観賞時期

12月13日(土)～27日(土)

午後6時～9時

※お願い
不要になったイルミネーションの回収にご協力ください。
本事業は毎年の継続事業として考えています。そのため、皆さんのご自宅に
眠っている不要なイルミネーションがあります。来年からぜひ、活用させ
ていただきたいと思いますので、ご協力ください。また、お申し込みし
ます。期間中、上米公園の駐車場に設置する本部テントに回収箱を設けて
います。ご来場の際、お持ち帰りください。ありがとうございます。

特集：地域の価値はどこにあるか
若者たちが挑戦する
「冬の夜に咲くサクラ」

※掲載の写真は、将来をイメージした合成写真で、実際とは異なります。あらかじめご了承ください。



平成20年度三股町表彰式

功績をたたえて

町は11月3日、平成20年度三股町表彰式を文化会館で行い、15人4団体を表彰しました。これは、町政の振興や町民福祉の増進、文化の発展向上などに功績のあった人、団体を顕彰するもので、毎年文化の日に式典を行っています。また、本年度は町制施行60周年の年にあたるのを記念し、町表彰のうち、町内最高齢者1人に特別賞を贈りました。受賞者の皆さんとその功績は次のとおりです。

功労賞(行政部門) 田上末雄さん



平成7年12月から現在まで12年11ヵ月にわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の増進に尽力。また、同8年10月から19年3月まで10年6ヵ月にわたり、教育委員・教育委員長として、本町学校教育と社会教育の振興、充実に貢献。

功労賞(行政部門) 宮田廣一さん



平成8年6月から20年5月まで3期12年にわたり、町農業委員会委員として、農業経営の改善合理化、農業者の生活改善など、公正な農業行政の遂行に尽力。本町の農業振興・発展に貢献。

功労賞(行政部門) 岩元兼夫さん



平成9年10月から現在まで11年1ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。同19年12月からは民生委員・児童委員協議会長として、社会福祉の増進に尽力。また、同9年4月から現在まで11年7ヵ月にわたり自治公民館長として地域自治活動の推進に尽力。同9年5月から14年3月まで国民年金委員としても年金加入促進に貢献。

功労賞(社会部門) 田中義光さん



平成7年12月から現在まで12年11ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。西植木地区内の生活相談、援護指導など積極的に住民福祉の増進に努め、ボランティア活動や共同募金の推進にも尽力。本町社会福祉の発展伸張に貢献。

功労賞(体育部門) 那須洋平さん



平成19年度全国警察射撃大会制服の部で優勝、同年度エアピストル西日本選手権大会で優勝するなど、数々の大会で活躍。

善行賞 伊藤忠尚さん・行子さん



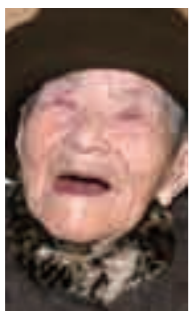
昭和45年に誘致企業(株式会社イトウソウイング)として操業開始。以来平成18年まで37年間操業し、これまで地元企業としてはぐくんでくれた感謝とお礼を込めて、町の青少年健全育成のために多額の寄付を行った。(写真は代理人)

善行賞 今村幸一さん



平成12年7月号から現在まで8年にわたり、広報みまたに「ハッスルみまたさん」を無償で提供。読者の心を和ませる。また、町コミュニティバス「くいまーる」のキャラクターで、町制施行60周年のメインキャラクターである「じゅんかん君」を無償でデザインした。

特別賞(町内最高年齢者) 佐澤ハルエさん



明治34年5月25日生まれ、満107歳。町内最高年齢者で、県内では第7位。町制施行60周年を記念して、三股町を作り上げた人々を代表して特別賞を贈る。

功労賞(技術部門) 福田則秋さん



平成15年4月からNHKビデオクラブに在籍し、その撮影技術は高く評価される。これまでビデオ約120本に及ぶ町内諸行事を広くテレビで紹介し、本町のPRに貢献。

功労賞(学術部門・団体) 三股郷土史研究会



発足以来26年を越える町の歴史研究活動を継続し、「ふるさとみまた」を毎年発行。また、「みまたの石造文化」「みまたの石造文化統編」を発行するなど、郷土の歴史をひも解くその活動は本町文化の振興に大きく貢献している。

功労賞(体育部門) 横山邦泰さん



三股中学校駅伝部の指導者として、長年部員の指導育成に情熱を注ぐ。その指導力は高く評価され、多くの選手を九州駅伝競走大会、全国駅伝競走大会出場に導いた。

功労賞(社会部門) 蔵元マサ子さん



平成9年3月から現在まで11年8ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。仲町地区内の生活相談、援護指導など積極的に住民福祉の増進に努め、ボランティア活動や共同募金の推進にも尽力。本町社会福祉の発展伸張に貢献。

功労賞(産業部門・団体) 長田猟友会



多年にわたり、長田地区のイノシシなどによる農作物への被害拡大を防ぐため、捕獲活動に積極的に取り組んでいる。本町の農業振興に貢献。

功労賞(産業部門・団体) 三股猟友会



多年にわたり、梶山、宮村、樺山地区のイノシシなどによる農作物への被害拡大を防ぐため、捕獲活動に積極的に取り組んでいる。本町の農業振興に貢献。

功労賞(社会部門) 木佐貫加代子さん



平成7年12月から現在まで12年11ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。山王原地区内の生活相談、援護指導など積極的に住民福祉の増進に努め、ボランティア活動や共同募金の推進にも尽力。本町社会福祉の発展伸張に貢献。

功労賞(社会部門) 細山田篤子さん



平成7年12月から現在まで12年11ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。三原地区内の生活相談、援護指導など積極的に住民福祉の増進に努め、ボランティア活動や共同募金の推進にも尽力。本町社会福祉の発展伸張に貢献。

功労賞(社会部門) 坂元君子さん



平成7年12月から現在まで12年11ヵ月にわたり、民生委員・児童委員。仲町地区内の生活相談、援護指導など積極的に住民福祉の増進に努め、ボランティア活動や共同募金の推進にも尽力。本町社会福祉の発展伸張に貢献。





じょうずにできたでしょ?!

文化祭会場では、押し花教室（生涯学習教室）が開かれ、アイデアあふれる作品に参加者もにっこり（8日・9日）



外国語指導助手らによる国際交流コーナーで行われたフェイスペイントでは、子どもたちも大喜び（8日・9日）



町制60周年を記念した写真展では、60年間の町の歩みを展示。多くの来場者が懐かしんだ（8日・9日）



武道体育館で行われた「平成20年三股町文化祭」では、約3000点を展示。多くの来場者の目を楽しませた（8日・9日）



まつりのオープニングを飾った「サンバカーニバル」。三股ばやしに合わせ、25団体がサンバを披露。写真は三股幼稚園（8日）



ふるさとまつりを前に行われた交通安全パレード。交通安全協会三股支部、町消防団が主となり、飲酒運転撲滅をはじめとした交通安全を訴えた（8日）



ご存知、ドリーム戦隊ミマタレンジャー。子どもたちの大声援が会場にこだました。意外に悪役も大人気（9日）



メインステージは多彩な内容で来場者を楽しませた。写真は8日に行われた「doki doki」によるコンサート（8日・9日）



8日に行われた夜鍋談義では、5種類1,000食が振る舞われた。写真は白雪鍋の食生活改善グループ（8日）



都城東高校のボランティアの皆さんによるごみ拾い。緑の下からまつりを支えてくれた（8日・9日）



3万人の熱気あふれる 第18回 三股町 ふるさとまつり



会長賞をいただきました!



「みまたの絵」コンクールで会長賞を受賞した大園寛孝くん（小5）

「第18回三股町ふるさとまつり」は、11月8日、9日の2日間にわたり、ふれあい中央広場をメイン会場に開かれ、約3万人の人出でにぎわいました。

まつりは、地場産業や文化の発展などを目的に、町や商工会、JA、各種民主団体などで構成される実行委員会が企画したものです。今年はいいにくの悪天候でしたが、それにもかかわらず、会場は多彩な催しに終始来場者の熱気で盛り上がりを見せていました。

また、武道体育館では同2日間にわたり「平成20年三股町文化祭」を開催。書道や絵画、創作物など、個人や団体から出展された約3,000点を展示しました。



Let's see again next year!



まつりの夜を彩った町女性団体連絡協議会による廃油を使ったキャンドルアート（8日）

子どもの声を聞く会 8人が堂々発表

11月30日、町青少年育成町民会議主催の「子どもの声を聞く会」が、文化会館で開催されました。

これは、将来の夢や日ごころ家庭や学校生活、郷土について考えていることを発表してもらい、青少年の健全育成に役立てていくという取り組みです。

意見発表を行ったのは各小中学校の代表者8人。「福祉」についての考え「地球の未来のために」「父への感謝を込めて」などと題して、皆元氣よく発表しました。

子どもたちの目線からの訴えに、出席した民主団体の代表者や学校関係者は終始真剣な表情で聞き入っていました。

ぶどうの会、ボランティアで 厚生労働大臣表彰

10月28日、「ぶどうの会」（大村麻里会長・3人）が、平成20年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞しました。

この賞は、県知事表彰を受けている団体で、過去10年以上、率先してボランティア活動を行い、現在も模範となる活動を行っている個人または団体に贈られるものです。

同会は、図書館や保育園などで、読み聞かせや手作りのパネルシアターなどを行い、子どもたちに本に親しんでもらおうと活動しています。

「本受賞はとてうれしく思います。子どもたちの反応が直に見える喜びと一体感が活動の楽しみ。今後も長く続けていきたいと思えます」

ぶどうの会 会長 大村麻里さん

「じゃあ、そろそろ帰るから」そう言っていたのは先輩の家を後にし、その15分後に、人の命を奪い、1人だけが生き残るといった取り返しのつかない事故を起こしてしまったのです。

その日わたしは、午後6時半からのパーティーに友人と一緒に出席する予定でした。昼間のうちに洗車のため車を走らせ、その帰り道に先輩の家へ寄りかかりました。先輩の家にはほかの知人たちも遊びに来ており、「これから鍋をつくるから食べていけ」と誘われ、出掛けずにはまだ時間もあつたことから、一緒にごちそうになることにしました。

ビールも一緒に出されたのですが、最初は控えていました。しかし、時間が経つにつれて、その場の雰囲気にもまれ、大びん3本くらい飲んでいました。出掛けなければならぬ時間も迫り、わたしはそのまま車に乗り込み車を走らせました。時間がかなり過ぎていたため、パーティー会場に向かう途中も「早く友人のところに行かなければ」とばかり考え、運転にも多少の自信があつたため、かなりのスピードを出してしまつていたので。

一瞬の出来事でしたが、今もはっきりと頭の中に残っています。わたしは、2車線の直線道路をかなりのス

酒が奪った二人の命

ピドで進行中に、沿道のビデオショップの駐車場から被害者の車が飛び出し、わたしたちはあわてて急ブレーキを踏みながら心の中で「どいてくれ！」と叫んでいました。そして、ハンドルを右に切りましたが間に合わず、被害者の車の右側面に正面からぶつかり、そのままの状態でも20センチくらい先の反対車線の歩道まで押し込んでしまいました。

車がものすごい衝撃とともにやっとなり、わたしはすぐに車から出ようとしたのですが、運転席のドアが開きませんでした。助手席側からはうように出て被害者の車に駆け寄り助けだそうとしましたが、わたしの力ではどうすることもできませんでした。それから数分過ぎたところで、気が付くとわたしはビデオショップの駐車場に寝かされてしまいました。その間わたしが覚えていることは、「おれは平気だから、相手を救ってくれ！」と何度も叫んでいたことです。その後、救急車で被害者の娘さんと一緒に病院に運ばれました。

わたしは、あごを5針縫った後病院内で事情聴取を受け、その日は家に帰りました。そして翌朝4時ごろに、母から被害者の様子を聞かされました。被害者は親子3人で、ご夫妻は重傷、娘さんは軽傷だとのことでした。

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしたいと思っています。
【朝東京交通安全協会提供】

T・S 23歳 会社員

わたしは「もうだめだ、なんてことをしてしまったんだ！」と思い、ただご夫妻の無事を祈ることしかできませんでした。そして、翌日お2人が亡くなられたことを知りました。...

その後すぐに警察から呼び出され、現場検証に立ち合いましたが、質問にうなずくことしかできませんでした。

3日後、被害者の葬儀に両親と会社の社長とともに参列し、その1週間後にわたしはあごと足首の骨折のため入院しました。手術も済み、約1年が過ぎてから、懲役1年5カ月の刑に服すことになりました。

つらい受刑生活を送るようになってから1年が過ぎました。被害者ももうこの世に帰ってはきません。毎日、謝罪していますが帰ってはきません。この先わたしは、残された娘さんと永遠の眠りにつかれたご夫妻に対し、償いと反省の日々を送っていきます。



バラックオバマ氏 アメリカ合衆国 大統領当選

どうも、こんにちは。エリックです。11月4日、アメリカの大統領選挙が終わりました。その結果を聞き、まさかバラックオバマ氏が票を52割獲得し、アメリカ合衆国大統領当選者になりました。アメリカの大統領は今まで全員白人でした。オバマ大統領は初めての黒人の大統領だといわれていますが、実は混血人です。ところでオバマ氏が勝つことができ、ぼくはうれいいます。理由はマケイン氏より変革の出来る人だと思ふからです。しかし、ぼくは投票ができませんでした。アメリカの政治システムにはさまざまな問題があります。一つは不在者投票の問題です。通常、他国に住んでいる場合、投票ができません。同点の場合だけ不在者投票ができるのです。さらに不在者投票を申し込んでも許可がおりません。とにかく、ぼくは投票ができなくてもオバマ氏が勝つてうれしいです。最もいい将来へ！



エリック・ファヤストン



男声合唱の重厚さに圧倒された「フルトン合唱団」



母親が三股町出身という山崎ハコさんのライブ

Culture 文化会館



お問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

20年度ふるさとファミリー劇場 「フルトン男声合唱団コンサート」

10月11日、「フルトン男声合唱団コンサート」を開催しました。この公演は、宮崎県との共催事業で、普段は宮崎市を中心に活躍するフルトン合唱団に地元三股小学校合唱部・三股西小学校合唱部の皆さんを加えて行いました。

第一部は男声合唱のための唱歌メドレー「ふるさと四季」と題して、春の小川、われは海の子、紅葉、冬景色など、一年を通して四季を感じる事ができるプログラムで構成されました。

第二部は、三股小・三股西小による合唱「うたえバンバン」勇気100%などが披露され、子どもたちの元気な歌声に、場内は来場者の笑顔に包まれました。第三部は、「フルトン愛唱歌」と題し、見上げてごらん夜の星を、上を向いて歩こうなどが歌われ、男声合

唱独特の重厚かつ繊細なハーモニーが場内に響き渡りました。

また、アンコールではフルトン合唱団と三股小・三股西小合唱部の合唱を行うなど、大盛況のうちに幕を閉じました。

【山崎ハコライブコンサート】
10月12日「山崎ハコライブコンサート」を開催しました。

山崎ハコさんの昔懐かしい曲から最新の曲までのフォークコンサートとして開かれた本公演は、ステージ上のハコさんから最前列の観客までの距離がとて近く、そのアットホームな会場作りにより、訪れた多くのファンもとても感激した様子でした。

また、ハコさんのお母さんが三股町出身ということもあり、曲間では「この三股町でコンサートをするのが夢でした」といった町に関するエピソードなどが語られ、とても身近に感じるコンサートとなりました。

読書週間10月27日～11月9日

図書館では、読書週間にいろいろな催しを開催しました。来年もぜひご参加ください。

本の歴史

人々に伝えたいことや、残したい情報を文字や絵にして、手で書いたり印刷したりして、一冊にまとめた書物や図書を総称して「本」といいます。本の形や材料は、長い歴史の中でさまざまに変化してきました。そこで、世界の本の歴史、日本の本の歴史を紹介し、展示を行いました。

貸し出し体験

小学生以下の子どもたちには、パソコンを使って自分の借りる本の貸出手続きを体験してもらいました。普段自分ではできないということもあり、子どもたちは興味深そうにっていました。

おはなし会と折り紙

11月2日は、ぶどうの会の野崎さんと図書館職員が読み聞かせを行いました。



多彩な催しを行った読書週間。来年もぜひご参加ください！

Library 図書館



お問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

た。絵本を読んだり、パネルシアターをしたりしました。また、子どもたちと一緒に手遊びや、折り紙を折るなどして楽しみました。

朗読会

11月2日、劇団こぶく劇場が夏目漱石の「夢十夜」を読みました。キーボードの演奏をバックミュージックにしたプロの朗読に、もう少し聞きかかったという声もありました(写真上)。

藤真知子さん講演

11月2日、まじよ子シリーズ、わたしのママは魔女シリーズの絵本作家、藤真知子さんが来館しました。自分の作品を壁に映して本を読んだり、子どもたちと紙しばいを读んだり、手品も交えて遊びました(写真下)。

■休館案内(21歳以上のカレンダー)
11月4日(祝日)・年末年始(12月28日～1月4日)・第3水曜日(館内整理日)・館内資料一斉点検(年1回15日以内)

お知らせ

アスリートタウン三股
「第8回チャレンジRUN
&ウォーキング大会」
参加者募集!!

今回は旭化成陸上部の選手が特別参加します!

年齢を問わず誰でも参加できる持久走とウォーキングの大会です。

「チャレンジRUN」は、家族連れでも楽しめるコースを設けました。

「ウォーキング」は、三股町の自然や景観を楽しみながら自分のペースで歩いていただくものです。

今回は、旭化成陸上部の選手を招き、特別講習会や交流会を予定しています。また、豪華景品を取りそろえたお楽しみ抽選会も行います。

ご家族や友人を誘って参加してみたいかがでしょうか?

■期日=平成21年3月8日(日)
 ※午前中で終了する予定です。

■場所=町立文化会館前
 (スタート・ゴール地点)

■内容=チャレンジRUN

◆距離、対象者
 1.0^{キロ}: ファミリーの部(親と未就学児)

2.0^{キロ}: 小学生の部(各学年)

3.0^{キロ}または5.0^{キロ}: 中学生・39歳以下(高校生を含む)・40歳代・50歳代・60歳以上、

10.0^{キロ}: 39歳以下(高校生を含む)・40歳代・50歳代・60歳以上

※各部門の1位~3位まで表彰します。ウォーキング

◆コース、対象者
 スタート~上米公園~ゴール(約5.0^{キロ})

※小学3年生以下の参加については保護者同伴とします。

※雨天の場合は、武道体育館でレクリエーションを行います。

■参加料=
 小・中学生…………… 500円

一般(高校生以上) …… 1,000円
 ファミリー(ペア) …… 1,000円

※すべての参加者に参加賞を用意しています。

■申し込み=
 申込書(中央公民館にあります)に必要な事項を記入のうえ、参加料を添えて申し込んでください。

参加料は口座振込みもできますが、振り込み手数料は、各自負担となります。

■申込締切=2月13日(金)※期日厳守

■申し込み・問い合わせ
 教育課 生涯学習係(中央公民館内)

☎52-1111(内線432・433)

平成21年度版県民手帳を販売します

今年も平成21年版の宮崎県民手帳を販売することになりました。

県民手帳は、県、市町村の各種統計や県内の主な行事などが収録しており、仕事はもちろんのこと、日常生活にも大変役に立つ手帳です。

ぜひ、県民手帳の愛用をよろしくお願いいたします。

購入を希望する人は、冊数に限りがありますので、早めの購入をお願いします。

■品名=宮崎県民手帳
 タテ15センチ ヨコ9センチ

■金額=1冊500円(消費税込み)

■販売期間=
 11月17日(月)~1月30日(金)

※ただし、土・日・祝日と、12月27日~1月3日を除きます。

■販売場所=役場案内窓口、総務企画課

■問い合わせ
 総務企画課 企画政策係

☎52-1111(内線225)

製造事業所の皆さんへ

~統計調査にご協力ください~

経済産業省は、12月31日現在で工業統計調査を行います。

この調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

また、調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究

資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆さんに協力してもらった調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

http://www.meti.go.jp/statistics/経済産業省・宮崎県・三股町

■問い合わせ
 総務企画課 企画政策係

☎52-1111(内線225)

国民基本台帳の閲覧を公表します

住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳の一部の写しの閲覧があったものを次のとおり公表します。平成19年11月1日~20年10月31日までの期間で閲覧件数は4件でした。

■閲覧内容=
 1) 申出者: 社団法人新情報センター事務局長(平谷伸次)

・閲覧月日: 2月26日

閲覧にかかる住民の範囲: 満20歳以上の男女個人、大字樺山1765番地2以降の16人

・利用目的: 調査の対象者名簿作成のため 調査名「自殺対策に関する意識調査」

2) 申出者: 社団法人中央調査社会長(若林清造)

・閲覧月日: 3月12日

閲覧にかかる住民の範囲: 7歳以上(平成13年12月末日まで生まれ)の男女、大字長田の12人

・利用目的: 「2008年6月全国接触者率調査(テレビの見られ方などについての調査)」

3) 申出者: 社団法人中央調査社会長(若林清造)

・閲覧月日: 5月27日

閲覧にかかる住民の範囲: 20歳以上(昭和63年5月末日まで生まれ)の男女、大字長田の24人

・利用目的: 「飲酒と生活習慣に関する調査」

4) 申出者: 社団法人新情報センター事

務局長(平谷伸次)

・閲覧月日: 9月17日

閲覧にかかる住民の範囲: 満20歳以上の男女個人、大字長田5535番地以降の15人

・利用目的: 日常生活の困りごとに関する調査

■問い合わせ
 町民保健課 戸籍住民係

☎52-1111(内線115)

「ほんちアグリスクール」で安心、安全な野菜作りに挑戦してみませんか!!

J A都城では、農業に関心を持ち、農業のこともっと知りたいという人のために、園芸部門の農業講座を開講します。

都城盆地に住んでいる人なら、老若男女を問わずどなたでも参加できます。

ぜひ応募してみませんか。

■期間=平成21年3月~10月 毎月第2火曜日開催(講座7回、現地研修2回)

■時間=午後7時~9時

■場所=J A都城 都北事業所農産部内(都城市都北町5708)

■開講式=平成21年3月10日(火)

■募集人員=20人程度

■講座内容=これから家庭菜園を始めたい、家庭菜園を作っているが思うようにいかないなど、初心者向けの講座内容です。

■受講料=無料

■応募方法=官製ハガキに次の内容を必ず記入して応募してください。

(ア)住所 (イ)氏名 (ウ)生年月日 (エ)性別 (オ)電話番号 (カ)職業 (キ)応募申し込みの動機や農業に対する思いなど

※応募多数の場合は抽選で決定します。

■応募締め切り=
 平成21年1月31日(土)必着分まで

■申し込み・問い合わせ
 〒885-0004 都城市都北5708

J A都城 営農企画室 営農企画課
 ☎38-6693 FAX38-6692

平成21年度就学援助費の募集について

町教育委員会では、経済的理由で就学困難な児童生徒の保護者に対して、学用品費や給食費などの援助を行っています。

平成21年度就学援助費の募集要領は次のとおりです。

■対象者=生活保護を受けている人と同程度に困窮している人。

■申し込み方法=
 各小・中学校に用意してある申込書に必要な事項を記入し、必要書類を添えて、学校に提出してください。

児童生徒1人につき、1件の申し込みが必要です。

※来年度小学校入学予定児童は入学予定の小学校へお申し込みください。

■必要書類=
 世帯用の所得課税証明書または平成19年分源泉徴収票など、世帯全員(同居している人全員)の総所得が分かるもの。

■認定審査の方法=
 提出された書類の内容、地区民生委員、学校長の意見を参考にしながら、教育委員会で審査・認定を行います。

※そのほか、詳しいことは下記までお問い合わせください。

■問い合わせ
 教育課 学校教育係

☎52-1111(内線424)

日本赤十字社費、ふるさとまつり募金への協力、ありがとうございました

毎年、皆さんにお願いしている日本赤十字社費(協力費400円)。今年は、次のとおりでした。

日本赤十字社/265万4,000円(11月1日現在)

これらはすべて日本赤十字社宮崎県支部へ送金し、その後、災害救助活動・血液事業などに使われます。

また、町赤十字奉仕団(内村ノリ子委員長)がふるさとまつり会場で行った募金活動にも、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

町赤十字奉仕団募金/2万6,571円(11月8日~9日)

● 問い合わせ: 三股町役場 TEL 52-1111(代) FAX 52-4944

この募金は、日本赤十字社費・平成19年新潟県中越沖地震義援金・赤い羽根共同募金として送金します。

日本赤十字社の活動は、皆さんの善意で成り立っています。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社三股町分区 分区長 桑畑和男

■問い合わせ
 福祉課 社会福祉係

☎52-1111(内線165)

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

三股町社会福祉協議会
 平成20年10月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
谷山 博	母	ミカル	88	仮屋	5万円
垣内ヒロ子	夫	時男	62	蓼池	3万円
石坂キヨ子	夫	利行	73	上新	3万円
山元 和子	夫	達美	72	上米	3万円
指宿 ハル	夫	佳鶴	80	下新	2万円
間世田和也	妻	ユリ子	73	東原	10万円
かんまき 上牧ノ子	夫	清重	85	餅原	3万円
とびおか 飛岡 一波	妻	信子	77	轟木	3万円
政野 睦己	母	ツルエ	88	谷	3万円
南畑マサ子	夫	栄一	84	蓼池	3万円
清永 一夫	義母	岩崎ユキエ	98	仲町	5万円
馬渡 フヂ	夫	久	80	大野	5万円
桑畑スズ子	夫	美好	84	東原	3万円
下石イツ子	夫	益美	78	谷	3万円
内村 正明	妻	裕子	41	中米	2万円
前田 ミカ	夫	利治	85	山王原	3万円
指宿 義正	姉	フサ子	74	下新	5万円
瀬尾のり江	母	原田マツ子	80	仲町	3万円
松元 温子	夫	吉彦	77	蓼池	5万円

一般寄付(社会福祉協議会へ)

・7地区チャリティゴルフコンペ
 指宿典夫代表…………… 3万2,744円

・町ボランティア連絡協議会
 第12回ボランティアまつり寄付
 …………… 1万8,295円

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

- 期日=1月9日(金)
- 受付=午後1時~1時45分

●赤ちゃんマッサージ

- 期日=12月15日(月)
- 時間=午後1時30分~2時30分
- 場所=子育て支援センター
- 対象者=生後2~5か月児と保護者
- 持ってくるもの=バスタオル、母子手帳、小皿

※事前に申し込みをしてください。

●食べ物による窒息事故に注意!!

乳幼児や高齢者の食べ物による窒息事故が増えています。厚生労働省の統計によると、食べ物による窒息の死亡者数は最近では毎年4,000人を超えています。乳幼児の窒息事故が起りやすい原因としては、臼歯(奥歯)がなく食べ物をかんですりつぶすことができない、また食べるときに遊んだり泣いたりするなどがあげられます。また高齢者は年齢とともにだ液の分泌も減り、かむ力や飲み込む力が弱くなっていくためです。

食べ物による窒息事故を防ぐために、重要なポイントは次のとおりです。

- ①食べ物は小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- ②急いで飲み込むことなく、ゆっくりかんで食べましょう。
- ③食事はお茶や水で口の中やのどを湿らせるなど水分と一緒にとりましょう。
- ④食事のときはなるべく誰かがそばにいて見守るようにしましょう。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●親子教室

- 期日=12月15日(火)
- 時間=午前10時~正午
- 内容=ベビーマッサージ

●友達つろう!一緒にあそぼう!

- 期日=12月18日(木)
- 時間=午前10時~11時

子育てサークル「いもん子クラブ」さん

●親子ふれあいコンサート(小さな音楽会)

- 期日=12月25日(火)
- 時間=午前10時~11時
- 場所=総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●保育所(園)入所受け付けが始まります

●児童福祉係(内線166)

平成21年度保育所入所の受け付けが始まります。入所を希

望する人は新規・継続に関わらず保育所へ早めにお問い合わせください。また、退所・転園を希望する人も早めに保育所または福祉課へお知らせください。

現在入所している児童は、別途保育所を通じて案内します。面接は全員行います。

新規申込者は次の要領でお申し込みください。

◎申込

- 申込書配布時期・場所=1月5日(月)以降
町内各保育所または福祉課(7番窓口)

■申込書提出期限=

- 町内の保育所入所希望者は1月30日(金)までに各保育所へ提出ください。
- 町外の保育所入所希望者は受付日2月3日(火)・2月4日(水)にお持ちください。

■必要書類=

- 入所申込書(新規入所者のみ)
- 平成20年分源泉徴収票(確定申告をする人は申告書の控えを2月27日(金)までに再提出ください)
- 就労証明(両親分)

以下の人は別に追加書類をお願いします。

《平成20年1月1日三股町に住民票がなかった人》

- 平成20年度住民税課税証明書を両親分提出ください(平成20年1月1日に住民票があった市町村からお取り寄せください)。

《母子家庭》

- 児童扶養手当証書、健康保険証

《父子家庭》

- 父子家庭医療費受給資格者証

※そのほか、必要書類は受付時にお問い合わせする場合がありますのでご了承ください。

◎面接日程

受付場所	受付日
※時間は全日程共通で「午後3時30分~6時」です。	
町外保育園希望者役場4階第2会議室	2月3日(火)・4日(水)
くるみ保育園 ☎52-2716	2月5日(木)
りんどう保育園 ☎52-3949	2月6日(金)
ひまわり保育園 ☎52-1377	2月9日(月)
三股中央保育園 ☎52-1228	
稗田保育園 ☎52-5889	2月10日(火)
蓼池保育園 ☎52-5060	
すみれ保育園 ☎52-1363	2月12日(木)
こぼと保育園 ☎52-1097	
ひかり保育園 ☎52-1376	2月13日(金)
わかば保育園 ☎52-1363	
みどり保育園 ☎52-5002	2月16日(月)

※入所は、定数の関係上必ずしも第1希望に入所できない場合もありますのであらかじめご了承ください。

※受付日に受け付けが困難な人は、2月17日(火)以降に福祉課(7番窓口)へお越しください。なお、必要書類が提出されない場合は入所することができませんのでご注意ください。

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●リズムウォーキング

- 期日=12月15日(月)
- 時間=午前11時~正午

※ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動を1時間程度行います。

●インフルエンザの予防接種はお済みですか?

町では、毎年10月~12月に、65歳以上の高齢者を対象にインフルエンザ予防接種の費用助成を行っています。予防接種はインフルエンザの感染と重症化を予防し、またインフルエンザのまん延を防止するためのものです。今年も10月から始まっています。まだ接種が済んでいない人で予防接種を希望する人は早めに受けましょう。

- 対象者=①接種日現在、満65歳以上の人
②60歳以上65歳未満の人で心臓、腎臓または呼吸器の機能不全で日常生活が制限される程度の障害がある人。ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活が不可能な程度の障害がある人。

■接種期間=12月31日まで(年末は病院にご確認ください)

■接種回数=1人1回

■接種場所=都城市、三股町の指定医療機関

※詳しくは健康管理センターにお問い合わせください。

■個人負担料金は1,200円

※生活保護世帯の人は免除されますので福祉課が発行する証明書を病院へ提出してください。

■注意事項=接種する時は健康手帳をお持ちください。

Advanced age 高齢者(介護保険) Long term care Insurance

●『介護保険料納付証明書』の発送について

●介護高齢者係(内線162・163)

介護保険料は、国民健康保険税や国民年金保険料と同様に『社会保険料控除』の対象となります。

その年の1月1日から12月31日までに支払った介護保険料を翌年に行う確定申告で控除できます。平成21年1月中旬から下旬にかけて、『介護保険料納付証明書』を第1号被保険者(65歳以上の人)あてに送付しますので、確定申告の手続きの際には、この証明書を添付してください(※確定申告までは、しばらく期間があります)。再発行はしませんので紛失などに十分注意して大切に保管しておいてください。

なお、特別徴収(介護保険料が年金【遺族・障害年金を除く】からあらかじめ差し引かれる)の人は、社会保険業務センター

などから、公的年金等の源泉徴収票が郵送されます。役場から送付された『介護保険料納付証明書』と二重に控除を受けることがないように十分ご注意ください。

地域包括支援センターからのお知らせ

●地域包括支援センター ☎52-8634

介護予防のための「生活機能評価」受診のご案内(再掲)

- 対象者=満65歳以上の人(現在、要支援・要介護の認定を受けている人を除きます)
- 費用=無料です
- 持ってくるもの=①受診券(役場発行のもの)
②介護保険被保険者証

生活機能評価とは?

満65歳以上(*1)の人が対象です。今後このままでは介護が必要な状態になる可能性が高いかどうかをチェックするものです。基本チェックリスト(25項目)を記入してもらい、「運動機能・栄養状態・口腔機能」それぞれについて判断します。また、「うつ」「認知」「閉じこもり」についても評価します。その結果「介護予防のためのサービスの利用が望ましい」と判定された人に、介護予防教室のご案内をするものです>(*1:満65歳以上でも要支援・要介護の認定者は受けられません)

生活機能評価Q&A

Q:必ず受診しないといけないのですか?

A:任意です。しかし、自分の健康を管理していくために、可能な限り受診することをお勧めします。

Q:基本チェックリストの点数が10点未満では受診できないのですか?

A:いいえ。あくまでも参考程度です。点数が高いと介護が必要な状態になる可能性が高いと予想されるため目安としています。10点未満でも受診できます。

Q:介護保険被保険者証は必要ですか?

A:必要です。介護認定の確認をするため必要になります。しかし、紛失された場合は再発行ができますので福祉課介護保険係の窓口にお越しください(身分を確認できるものをお持ちください)。

★12月27日までが受診期間となっています。まだ、受診していない人はこの機会にぜひ、健康チェックをしてみてはいかがでしょうか。

●足もと元気教室のお知らせ

(12月17日~1月19日の日程)

「足もと元気教室」の各地区での日程は、次のとおりです。

地区名	時間	場所	日程
蓼池	午前9時30分~11時	蓼池 児童館	1月8日
轟木	午後1時30分~3時	轟木 集落館	12月22日
植木	午後1時30分~3時	西郷木コミュニティセンター	12月24日・1月14日
中原	午前9時30分~11時	中原コミュニティセンター	12月24日・1月14日
前目	午後1時30分~3時	前目 研修館	12月17日
寺柱	午後1時30分~3時	寺柱 青年の家	1月8日
餅原	午後1時30分~3時	餅原 研修館	1月19日
梶山	午前9時30分~11時	第4地区分館	12月17日
谷	午後1時30分~3時	谷 青年の家	1月13日
今市	午前9時30分~11時	今市 児童館	1月19日

※日程は、毎月ご案内します。



みまた 暮らしのカレンダー

..... 14. December 2008 ~ 7. January 2009

※やむを得ず変更する場合がありますので☎23-5555でご確認ください。
 (※夜間/都城救急医療センター☎39-1100)
 ※診療時間 午前9時~午後6時
 ※歯科については☎25-4100に問い合わせください。

◎12月の予定

14日	◎田中内科(内) ☎23-5872(北原町) ◎久保原田中(内・小) ☎22-7700(久保原町) ◎富中医院(内) ☎52-6000(三股町) ◎仮屋外科(外・胃・内・肛門) ☎25-7712(志比田町) ◎山路医院(外・内) ☎64-3133(山田町) ◎ふたみ眼科(眼) ☎38-5532(都北町)
15月	・不燃物
16火	・可燃物
17水	・図書館休館日
18木	・缶・びん
19金	・可燃物
20土	

21日	◎三嶋内科(内) ☎24-7171(鷹尾) ◎西浦病院(内) ☎25-1119(広原町) ◎たけしたこども医院(小) ☎51-0005(三股町) ◎福田クリニック(外・番・内) ☎46-1122(義原町) ◎竹田内科(内) ☎38-1036(高木町) ◎たき心療内科(心・内・精・神) ☎46-9191(若葉町)
22月	・不燃物
23火	◎ふくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎下長飯クリニック(外・内) ☎39-0800(下長飯町) ◎隅病院(内・胃) ☎62-1100(高崎町) ◎都北鯉島クリニック(胃・内・外) ☎38-6060(都北町) ◎横山病院(泌) ☎22-2806(都島町) ◎吹上耳鼻科(耳鼻) ☎21-4133(鷹尾)
24水	
25木	・トレイ・ペット
26金	・可燃物
27土	

28日	◎柳田病院(小・内) ☎22-4862(東町) ◎ケイオークリニック(内・小) ☎46-4500(一万城町) ◎吉見クリニック(外・整・内) ☎58-5633(高城町) ◎もちお蛸原医院(整形・形成) ☎21-5355(義原町) ◎山下医院(胃・外) ☎52-1348(三股町) ◎くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南鷹尾町)
29月	◎瀬ノ口医院(内・消) ☎25-5155(姫城町) ◎園田光正内科(内) ☎38-5115(太郎坊町) ◎政所医院(内・小) ☎58-2171(高城町) ◎池之上整形(整・リハ・リウ) ☎23-2311(上川東) ◎速見医院(泌) ☎24-8344(妻ヶ丘町) ◎中山産婦人科(産・婦) ☎23-8815(前田町)

29月	・不燃物 ◎相良内科(内) ☎22-4086(前田町) ◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花畑町) ◎瀬ノ口内科(内) ☎25-7780(都原町) ◎野口脳神経外科(脳外科) ☎47-1800(太郎坊町) ◎とまり内科外科胃腸科(内・外・胃) ☎52-1135(三股町) ◎若下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)
30火	・可燃物 ◎田口クリニック(内) ☎24-0600(下川東) ◎河村医院(内・小) ☎39-5868(梅北町) ◎田中隆内科(内) ☎52-0301(三股町) ◎倉内整形(整) ☎22-1252(上町) ◎海老原記念(内) ☎22-2240(立野町) ◎いそいち産婦人科(産・婦) ☎22-4585(平塚町)
31水	・図書館休館日

◎1月の予定

1木	◎有川医院(呼吸・胃) ☎24-6677(上川東) ◎いづみ内科(内) ☎22-7111(鷹尾) ◎はしぐち小児科(小) ☎24-5500(都原町) ◎川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町) ◎石井皮膚科(皮) ☎23-4588(義原町) ◎かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長飯町)
2金	◎柏村内科(内・消・番・呼吸) ☎22-2616(上町) ◎原田医院(内・小・外) ☎26-3330(都元町) ◎長倉医院(内・小) ☎52-2109(三股町) ◎マドコロ外科(外・胃・整) ☎22-0138(小松原町) ◎いき形成外科ひふ科(形・外・皮) ☎45-0020(年見町) ◎西浦耳鼻科(耳鼻) ☎22-0715(松元町)
3土	◎森山内科クリニック(内) ☎21-5000(南鷹尾町) ◎ベテスタクリニック(内) ☎22-1700(年見町) ◎仮屋医院(内・小) ☎36-0521(上水瀧町) ◎飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上町) ◎安藤医院(消・外・内) ☎39-2226(豊満町) ◎宮田眼科(眼) ☎22-1441(義原町)
4日	◎城南病院(小・内) ☎26-3662(大王町) ◎豊栄クリニック(内・リハ・精) ☎39-2525(下長飯町) ◎大岐医院(内・胃・外) ☎57-2025(山之口町) ◎三州病院(外・胃・内) ☎22-0230(花畑町) ◎酒井皮膚科(皮) ☎25-5322(北原町) ◎武田産婦人科(産・婦) ☎22-0336(義原町)
5月	・不燃物
6火	・可燃物
7水	

◎今月の表紙

『挑戦』

10月16日、上米棒踊り若武者会のメンバーが、上米公園に集いました



「こんなことしたら、来る人も楽しいのではないか」「こうすれば、どこからでも見えるのでは?」。サクラを咲かせるための話し合いはつきません。「たとえ一本から始まったとしても、地域を盛り上げていきたい」。彼らの挑戦は始まったばかりです。

毎月19日は食育の日

いきいき げんき!

~大人もいっしょに「食育」~



●問い合わせ：
健康管理センター
☎52-8481

★たのしく・かしく・きちんと食べる★

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といいことづくしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。



12月の旬食材…ダイコン

スーパーなどの店頭で葉付きのダイコンを入手することは難しいですが、もし葉付きダイコンが手に入ったら、ぜひ葉のほうも捨てずに料理に利用してください。葉は緑黄色野菜で、カロテンやビタミンC、カルシウムが豊富です。根にはビタミンCのほか、分解酵素アミラーゼ(ジアスターゼ)が多いので、消化を促進し、胃もたれなどの解消に効果的です。(表示の材料はすべて1人分です)

◎黄の皿 ごはん (150g)

【主食1.5つ(SV)】250^{キログラム} / 塩分0^{グラム}

◎緑の皿 ゆずみそ大根

【副菜2つ(SV)】100^{キログラム} / 塩分1.6^{グラム}

材料 ダイコン…100g、コンブ…適量、シメジ…25g、ホウレンソウ…40g、だし汁…1/2カップ、薄口しょう油…小さじ1/2、ゆずみそ【みそ…10g、砂糖大さじ…1/4、酒…大さじ1/4、ユズの皮…1/8個分、すりゴマ…小さじ1】

作り方 ①ダイコンは3mm厚さの輪切りにし、皮を厚めにくりとりとむき、面取りする。②鍋にコンブを敷き、ダイコンを並べ、だし汁を加えてふたをし、静かに煮立つ火加減でダイコンがやわらかくなるまで煮る。③小房に分けたシメジを加え、しょうゆも加えてしばらく煮たあと火を止める。④鍋にみそ、砂糖、酒をいれ、弱火にかけ、よく練る。火を止め、すりおろしたユズの皮とすりゴマを加え混ぜる。⑤ホウレンソウは熱湯でゆで、3mm長さに切り、水気をしぼる。⑥器に盛り付け、上からゆずみそをかける。

◎白の皿 すまし汁

10^{キログラム} / 塩分1.1^{グラム}

材料 ふ…2コ、ミツバ…3g、だし汁…150cc、薄口しょう油…小さじ1/2、塩…小さじ1/10

作り方 ①だし汁をつくりあたためる。しょうゆと塩で調味する。②お椀にふとザク切りしたミツバを入れ、あつあつの汁を注ぐ。

食育って?

毎日の食事によって身体が作られ、食事の質によって健康の質まで変わってしまいます。食べ物を選ぶ力、正しい知識を身につけ、心も体も健全な食生活を実践することができる人間を育てる教育のことです。

税

●問い合わせ：税務財政課 TEL 52-1111(代) FAX 52-4944

12月25日(木)は納付期限です

●納税管理係(内線144・147)

納付期限内に納付しましょう。

●国民健康保険税(6期)

※口座振替は12月25日(木)が振替日です。再振替は行っていません。24日(水)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。残高不足などで振替ができなかった場合は、その納期分の納付書を送付しますので、納付書で納めてください。

「納税相談」ご利用ください

●納税管理係(内線144・147)

税金は納付期限内に納めることが原則ですが、思わぬ事故や病気、失業などやむを得ない特別な事情があって納付期限内に納められないときは、印かんをお持ちのうえ、早めにご相談ください。年度を繰り越す滞納とならないよう分割納付の相談や各種納税相談をお受けします。

償却資産申告書の送付について

●資産税係(内線142・143)

地方税法の規定で、償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の償却資産所有状況を、1月31日までに申告することになっています。該当する償却資産の所有者には、申告に必要な書類を12月末までに送付します。期限までに申告書の提出をお願いします。

申告書が届かなかった場合は、ご連絡ください。



すみれ保育園編



「いま、何をするとときが一番楽しい？」

「楽しい」と思う経験は宝物

今回は、すみれ保育園の年長児の子どもたちに「何をするとときが一番楽しいか」を教えてくださいました。

子どもたちは遊びの中に楽しさを見つけているようですが、楽しさの中に、自然と郷土愛が生まれている上米若武者会の皆さんのように、その楽しい経験は子どもたち自身に何かを残し、成長させてくれるのではないかと思います。

子どもたちにも「楽しい」と思う経験、たくさん積んでほしいものです。

【今回のテーマ】



風に揺るる 花コスモスも 一輪の 札の花も 共に鮮やか

西畑 よし子

庭の数本のコスモスが満開に鮮やかに咲きました。ずっと見ていたくて一本折って、居間の机の上に飾り、見入ってしまいました。

田圃の 風物詩消ゆ 見はるかす 田に稲こづみ ひとつだになく

桑畑 千代子

霧島山をバックに稲こづみの立ち並んだ秋の風景が目には焼き付いています。何もかも機械化された今、それがなくなりました。時代の流れとはいえ、一抹の寂しさを覚える年寄りの繰り言です。

採り惜しみ 小鳥が先に 実千両

内村 初美

昨年末は当家のセンリョウがとても良い実をつけて、床の間に、仏前にもと大事に育てていました。しかし、メジロ、ウグイスなどの小鳥が来るようになると、目ざとく実を見つけては食べられてしまいました。「今年は用心、用心」と思うところでした。

一膳に 感謝を申し 十二月

荒武 文博

今年も闘病生活。悪戦苦闘の中、食欲だけは健康に今年も過ぎようとしています。深い感謝の一年でありました。

三股文芸

120

〔短歌〕◆三股短歌会

〔俳句〕◆三股椿俳句会

わが家の一番星



はらぐちりゅうき
原口 琉希くん (2歳)
ゆうり
優李ちゃん (0歳)

◎平成18年8月9日生まれ
◎平成20年7月18日生まれ
◎拓也さん・めぐみさんの長男・長女

いたずらっ子のりゅうたん、笑顔のかわいいゆうちゃん、幸せな毎日ありがとう♡これからも元気いっぱい、あくあくど寄ってね♪



みやぎとゆうき
宮里 悠生くん (1歳)

◎平成19年3月9日生まれ
◎孝志さん・ともみさんの長男

歌を唄くと、笑顔で踊いだすひょうきんの悠生。これからもあくあくど大きくなってね♡

お便りやイラスト、お子さんの写真を募集しています。皆さんからのお便りを募集しています。普段、生活で感じたことや皆さんへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きのうえ、お送りください。

◎わが家の一番星

3歳以下のお子さんの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 総務企画課企画政策係 ☎52-1111

茶しよけ

上米榊踊り若武者会の皆さん、実は今回、「今あまり話を大きくすると実際にできあがったものが期待はずれだったといわれると困るので大きくしてほしくない。軌道に乗るには5年は掛かると思っている」というところを、「できあがりを取り上げるのではなく、あなたたちの思いを取り上げたい」と無理を言って本特集を作りました。▽彼らの話を聞けば聞くほど、地域への愛情の深さを感じ、個人的にも取材して本当によかったと思いました。▽というも、本紙ではじめ、行政もかく地域のつながり強化を訴えています。が、地域の事情は「そうは言っても、若い世代がなかなか」などとしてくすぶっています。そこに彼らのような若者もいることを知り、行政の訴え方も机の上であれこれ考えるのではなく、やはり現場に出て話を聞くことからだと再確認したからです。▽その中で、フジで紹介した「がんばる地域づくり応援事業」は、何かしたいと思っている若者にもいきつけかけになるのではないかと思います。若者に限らずとも、地域活動を行いたいと思う人はぜひ、ご一報ください。(ハ)

◎町章

町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

◎町の花／サツキ

◎町の鳥／ホオジロ

◎町の木／イチョウ

◎町のおいたち

三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめていっているといわれています。徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通庸公は荒涼たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかつて村造りをなし、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治23年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

三股町の人口	
平成20年11月1日現在	
男/11,543人	女/13,194人
計/24,737人	前月比+29人
世帯数/9,566戸	(+26戸)
出生/26人	死亡/25人
転入/94人	転出/66人



発行・編集／三股町総務企画課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944
URL http://www.town.mimata.miyazaki.jp/

